

### 戦争と学校(3) 防空壕を作った生徒たち



昭和11.4	<b>園田第三尋常小学校</b>
昭和13.4	<b>園田第三尋常高等小学校</b>
昭和16.4	<b>園田第三国民学校</b>
昭和22.3	<b>尼崎市立園田第三国民学校</b>
昭和22.4	<b>尼崎市立上坂部小学校</b>

1907年（明治40年） 小学校令一部改正	1941年（昭和16年） 国民学校令	1947年（昭和22年） 学制改革（現在の学校）
尋常小学校1年	国民学校初等科1年	小学校1年
尋常小学校2年	国民学校初等科2年	小学校2年
尋常小学校3年	国民学校初等科3年	小学校3年
尋常小学校4年	国民学校初等科4年	小学校4年
尋常小学校5年	国民学校初等科5年	小学校5年
尋常小学校6年	国民学校初等科6年	小学校6年
高等小学校1年	国民学校高等科1年	中学校1年
高等小学校2年	国民学校高等科2年	中学校2年

勤労奉仕で防空壕をつくる高等科の生徒たちです。「高等科」とは、昭和16年に国が作った「国民学校令」という法律にもとづき、学校が「園田第三国民学校」という名前に変わるとともに作られたものです。写真のすぐ前に防空壕があります。夜間に空襲警報が鳴るたびに、校区に住む先生、宿直の先生が「御真影」（天皇の写真）をかかえて、ここに逃げこみました。近所の人たちも近くの防空壕に避難しましたが、この穴の中で出産した人もいます。前列左は、三代目校長の吉田雄次先生であることから、昭和17年前後の写真と見受けられます。